

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	SOU kids		
○保護者評価実施期間	2025年3月1日 ～ 2025年3月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2025年3月1日 ～ 2025年3月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3 (回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員が多様な専門性と経験を持っている	様々な角度から子どもをアセスメントし、子どもに今必要な課題を全員で話し合う時間を作っている。 言語聴覚士、保育士、公認心理師、教員免許保持者が在籍	手厚い職員配置を目指していく
2	保護者との情報共有の時間を大切にしている	・帰りの送迎時には保護者の方へご自宅での様子を聞く事や事業所での様子をお伝えするよう努めている。 ・連絡帳では写真の共有も行っており、子どもの様子を連絡帳アプリを通して確認してもらうようにしている。	定期的な面談の実施
3	児童が安心して過ごせるよう、室内を清潔に保ち、室内の掲示物は必要最低限にしている	・サービス提供後に清掃、片づけをして、物が散乱しないようにしている。・子どもの気が散らないように課題道具や遊び道具はロッカーに片づける。	ロッカー内の整理整頓を心がけていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎時間の融通が利かない場合がある	小学校の終わる時間が同じなので、時間がかぶってしまう。	利用曜日の見直し・検討
2	長期休み中の利用時間	未就学児の利用時間は通常時と同じなので、事業所イベントや行事を入れる事が困難	小学生の利用開始時刻の検討
3			